

学校名 秩父市立吉田中学校  
所在地 秩父市下吉田 6402 番地  
電話 0494-77-0015



## 1 本校の概要

本校は、秩父市の北西部に位置する、開校 56 周年を迎える全校生徒 91 名の小規模校である。早春にはカタクリ、福寿草やカイドウが咲き、夏には蛍の飛び交う風光明媚な里山にあり、棕神社の龍勢祭りや貴布祢神社の神楽をはじめ、多くの無形文化財が守り伝えられている地域の学校である。

## 2 本校の実践

### (1) 実践の視点

- ・ 学校図書館教育における取組
- ・ 司書教諭、教員業務支援員（図書担当）、委員会などを活用した取組

### (2) 実践の概要

#### ア 学校図書館教育における取組

- ・ 本の内容別に読むと効きめがある処方箋を書き、「読みサブリ」として生徒に貸し出した。



- ・ 学校のHPに「図書室かわら版」を掲載し、図書室の取組を随時配信している。
  - ・ 去年同様に、1ヶ月に一度クラス図書として委員会の生徒がおすすめ本を選んでいる。
- #### イ 司書教諭、教員業務支援員（図書担当）、委員会などを活用した取組
- ・ 毎月の「図書だより」発行による季節の本や特集本、図書室のイベントなどの紹介。
  - ・ 季節にあった室内外掲示の工夫。
  - ・ オススメ本が書いてある本のおみくじ、言葉合わせのクジなどの設置。また、本の名前で答えを導ける謎解きなどの工夫。楽しみながら本に接することができるイベント開催。
  - ・ 朝読書にオススメする本のコーナー作り。
  - ・ 図書委員会の生徒によるオススメ本紹介の掲示。

## 3 成果と今後の課題

### (1) 成果

#### ア 学校図書館教育における取組

- ・ 朝読書にオススメの本のコーナーでは、朝の時間に読み切れる短編集や、中学生にオススメの本を選び、手に取り借りていく生徒もいた。

#### イ 司書教諭、教員業務支援員（図書担当）、委員会などを活用した取組

- ・ 多くの生徒が本のおみくじを引き、楽しんで本探しをしていた。
- ・ 3つの言葉を合わせて言葉遊びを楽しむクジでも、たくさんの生徒が休み時間にやってきて楽しむ姿や、笑い声が聞こえてきた。
- ・ 本の題名を使った謎解きでは、友達同士で図書室にやってきて、見つけた本の紹介をしている姿も見られた。「伝説の封筒」も探せて最後の難問に答えていた。

### (2) 課題

#### ア 学校図書館教育における取組

- ・ 年に1度だけではなく、学期に1回などを目安に生徒たちにオススメ本を書いてもらい飽きないようにアップデートしていくことが必要。

#### イ 司書教諭、教員業務支援員（図書担当）、委員会などを活用した取組

- ・ 様々な分野の本にふれてもらえるよう特集本などを工夫する。
- ・ 生徒朝会やお昼の放送などで図書委員の発表の場面を増やす。

### (3) 終わりに

これからも明るい図書室作りを継続し、多くの生徒が訪れたい図書室を維持していきたい。委員会の生徒の自主的な活動にも期待している。